

記者発表資料
令和3年9月5日
疾病・感染症対策課感染症対策班
担当：高橋
電話：022-211-2632

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生等について

今般、宮城県内におきまして、新たに33名(15247～15279例目)の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

1 新規患者の概要

No	年代	性別	職業	居住地	発症日	症状	陽性判明日	接触歴	療養状況	重症	その他
15247	20代	男性	会社員	角田市	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15248	10代	男性	会社員	角田市	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15249	30代	男性	会社員	角田市	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15250	20代	男性	会社員	角田市	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15251	30代	女性	会社員	大河原町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15252	20代	男性	会社員	大河原町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15253	20代	男性	会社員	大河原町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15254	30代	男性	会社員	大河原町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15255	50代	男性	会社員	柴田町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15256	60代	男性	アルバイト	柴田町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15257	50代	男性	会社員	柴田町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15258	30代	男性	会社員	柴田町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15259	40代	女性	会社員	多賀城市	9/1	あり	9/4	調査中	調整中		
15260	10歳未満	男性	未就学児	多賀城市	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15261	10歳未満	女性	学生	松島町	9/3 (採取日)	なし	9/4	あり	調整中		
15262	30代	男性	無職	名取市	9/4	あり	9/4	調査中	調整中		
15263	50代	女性	無職	名取市	9/2	あり	9/4	調査中	調整中		
15264	50代	男性	会社員	名取市	9/1	あり	9/4	調査中	調整中		
15265	20代	男性	会社員	名取市	9/4 (採取日)	なし	9/4	調査中	調整中		

No	年代	性別	職業	居住地	発症日	症状	陽性判明日	接触歴	療養状況	重症	その他
15266	20代	男性	会社員	名取市	8/24	あり	9/4	調査中	調整中		
15267	20代	男性	会社員	名取市	9/1	あり	9/4	あり	調整中		
15268	40代	男性	会社員	岩沼市	9/1	あり	9/4	あり	調整中		
15269	20代	男性	会社員	山元町	9/1	あり	9/3	あり	調整中		
15270	20代	女性	会社員	富谷市	9/1	あり	9/4	あり	調整中		
15271	50代	女性	会社員	大崎市	9/2	あり	9/4	あり	調整中		
15272	10代	男性	学生	大崎市	9/3	あり	9/4	あり	調整中		
15273	10代	男性	学生	大崎市	9/3	あり	9/4	あり	調整中		
15274	30代	女性	団体職員	大崎市	9/2	あり	9/4	あり	調整中		
15275	20代	女性	自営業	美里町	9/3	あり	9/4	あり	調整中		
15276	40代	男性	会社員	石巻市	9/4	あり	9/4	調査中	調整中		
15277	30代	女性	パート	石巻市	9/1	あり	9/5	あり	調整中		
15278	50代	女性	パート	東松島市	8/30	あり	9/4	あり	調整中		
15279	40代	男性	会社員	東松島市	8/23	あり	9/4	あり	調整中		

※外国籍で公表に同意が得られた場合はその他の欄に「外国籍」と記載（日本国籍または非公表の場合は記載しない）。

2 施設における検査等の進捗状況

(1) 9月2日に業種・業態を公表した施設（製造業（食料品製造業））（角田市）

陽性者	9月2日～9月5日
	30人

※9月3日にクラスターと認識（県内175例目）

3 療養者数等の状況

(本日 15時時点)

計 (うち仙台市)		療養中									療養終了	死亡
		入院						宿泊療養	自宅療養	入院・療養先 調整中		
		うち感染症指定 医療機関	うち入院協力 医療機関	その他 医療機関								
患者	県	5,813人	627人	101人	43人	58人	0人	335人	136人	55人	5,138人	48人
	仙台市	9,450人	978人	144人	37人	107人	0人	359人	392人	83人	8,416人	56人
	合計	15,263人	1,605人	245人	80人	165人	0人	694人	528人	138人	13,554人	104人
その他	県	6人	欠番 (744例目, 1196(市800)例目, 4298例目, 4688(市3050)例目, 5163(市3377)例目, 5605(市3677)例目, 6373(市4144)例目, 6504(市4240)例目, 7640(市4903)例目, 8991(市5651)例目, 9028(市5678)例目, 9929例目, 12016(市7427)例目, 12963例目, 13354例目, 14103例目)									
	仙台市	10人										
	合計	16人										
総数	県	5,819人										
	仙台市	9,460人										
	合計	15,279人										

※「死亡」は死亡後に新型コロナウイルスが検出された者も含まれます。

4 病床の使用状況 (本日 15時時点)

(1) 確保病床の状況

〈全県〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	479床	50床
入院者数 (使用病床数)	245人	31人
使用率	51.1%	62.0%

〈仙台医療圏〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	298床	35床
入院者数 (使用病床数)	170人	19人
使用率	57.0%	54.3%

※確保病床・・・各医療機関から報告のあった現時点で確保している病床

※入院者数(使用病床数)は、その他医療機関に入院されている方を含みません。

※本日の病床数：479床(感染症指定医療機関：244床, 入院協力医療機関：235床)

(2) 受入可能病床の状況

〈全県〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	329床	40床
入院者数 (使用病床数)	245人	31人
使用率	74.5%	77.5%

〈仙台医療圏〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	208床	24床
入院者数 (使用病床数)	170人	19人
使用率	81.7%	79.2%

※受入可能病床・・・対応人員や入院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床

※入院者数(使用病床数)は、その他医療機関に入院されている方を含みません。

5 変異株の確認状況（本日15時時点）

L452Rの変異がある変異株の確認状況（県分）

(A) 陽性患者数 (5/29～9/4判明分)	(B) スクリーニング件数 (B/A)	(N) 判定不能	(C) L452R陽性 (C/(B-N))
2,481件	1,193件 (48.1%) ※本日追加 0件	54件 ※本日追加 0件	1,021件 (89.6%) ※本日追加 0件

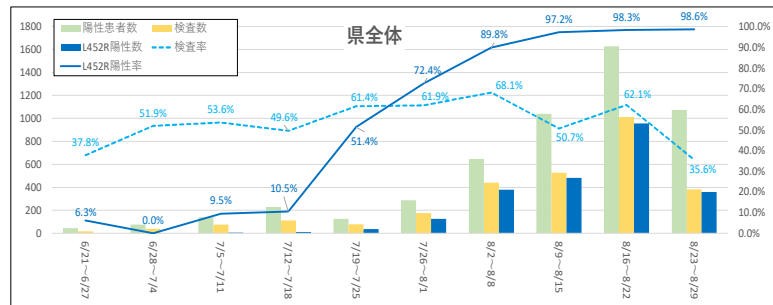
このほか、陽性判明日が5月28日以前の検体3件を検査しておりますが、L452R変異株は確認されておりません。

県民へ感染対策の強化の呼びかけ

東北医科薬科大学医学部 賀来満夫特任教授など
宮城県感染症アドバイザーボードの専門家のご意見をもとに作成

- 宮城県内では、**変異株L452R（デルタ株と疑われる変異株）の感染が拡大**し、ほぼ従来株から置き換わっている
- 変異株L452Rは非常に感染力が強く、**従来の感染対策では不十分**

※8/23～8/29の陽性患者のうち、検査を行った382件の98.6%の359件がL452R（判定不能18件除く）



感染対策として気をつけるべきポイント5点

- ① 会話の際には**1.9メートルの距離**をとり、会話の**時間は短く**する
※従来は1～1.5メートル。相手との距離を十分にとる
- ② 必ず**不織布のサージカルマスク**を着用する
※ウレタンや布のマスクは感染予防効果が低い



感染対策として気をつけるべきポイント5点

③ こまめに換気をする

- ※家庭用エアコンで換気はできない
冷房をしても定期的に換気をする
2箇所以上の窓を開け、扇風機で空気の流れをつくり、常時換気することが望ましい

窓やドアを開け
こまめに換気を!



④ 速やかにワクチンを接種する

- ※高齢者のワクチン接種は概ね完了
次は若年者がワクチン接種を



感染対策として気をつけるべきポイント5点

⑤ 感染者が増加しているときは、普段会わない人（家族以外の人）と会うのは避ける

- ※最近会っていなかった友人や知人、初めて会う人との接触はできるだけ減らす
休日のそうした行動で感染しているケースが多く、休日後の感染拡大につながっている
リモートでのコミュニケーションを積極的に取り入れる



最近の感染の傾向1

感染の中心は20代～40代

- 家庭を持つ働き盛りの年代が感染し、
家庭内や職場で感染を広げる事例が増えている

対策① 家庭内感染の防止

- ・帰宅時の手洗いの徹底
- ・タオルを共用しない
- ・静かに食事をする。料理はできるだけ小分けにする
- ・こまめに換気をする など

手洗いの
徹底



換気の
徹底



対策② テレワークの推進

- ※職場内で感染を広げないよう、
できるだけテレワークで感染防止



最近の感染の傾向2

保育施設や児童関連施設での感染と思われる事例が増えている

主な感染対策

①窓を開けての定期的な換気（※）、②手洗いの徹底、③手が触れた場所の消毒の徹底、④体調がすぐれない場合の早めの受診などの感染対策を徹底しましょう。特に、室内で多くの子どもたちが集まる場合には、こまめな換気が重要です。

※定期的な換気とは

2方向の窓を開け、数分程度の換気を1時間に2回程度行うことが有効です。窓が1つしかない場合は、部屋のドアを開けて、扇風機などを窓の外に向けて設置すると効果的です。

